

■ HITOSHI60 をやろうと思ったきっかけは？

重山千尋（以下C）（少しの間を置いて）ええー！それはねー、還暦だから（笑）単純に還暦って話で『何もしないー』って言ってたからせっかくだからと・・・なんだっけかな、なんかをね何か記念の物を作るって話が雑談で出て最初はだから・・・タオルじゃん（タオルを当初作ろうと思っていた）

■あーそうだった。

C: たまたま作りたい感じのやつがあったから、それで進めてたんだけど、段々話がおっきくなってきて

ライブをやることになり、それに見合ったものってなって段々内容が変わっていったツナギに落ち着いたんだよ。

■ツナギとバッジを作ることになったセレクトの理由は？

C: えーっとね、それは簡単で、タオルにしてもツナギにしてもオリジナルのものを作るのにお金がかかるって言うのは最初からわかってたので、あの、ファンドの発想が出たわけだよ、まずね。で、だいたい目星がついて予測していたお金の（ファンドに）多分参加してくれるんじゃないかっていう大体の総額でこれで制作できるかと言う段階で、あの～・・・（ひとしさんに）何かお返しするのがいいかなと思っただけの話。笑

デザインを考えて特注した赤いツナギ



インタビューに答える重山氏



オーガナイザー重山千尋に直撃インタビュー



■バッジは？

C: バッチは後から発想が出て、ネットで調べたら意外に安く制作できるっていうのがわかって、で、それを（ファンド）参加してくれた人に配っても収支がハミ出さないって言うのがあったんで、じゃあ（バッジ）作るかなって。

で、せっかく作るんだったら（発注先が）最低ロットが20個だったから5種くらい作れるかなって（バッジは5種デザインあったのです）だからだいぶ後だよ、缶バッジ案が出てきたのは。でも、だから出来ていくうちに、（ファンド参加の人）その人達が付けるのとミュージシャン達が付けるのがいいかなあって。最初から仕組みを作った訳じゃなくて・・・

■やっていくうちに？

C: やっていくうちに自分の中で出来上がって、仕組みの中に組み込んでいったって感じかな。

■なるほど。では、オーガナイザーとしてのイベント当日の感想は？

C: いや～まあ、ビックリですよ。あの、基本的にあんまり（リハーサル）は見ないようにして当日楽しみで、俺にとっての。笑

■リハはあまり見なかった？

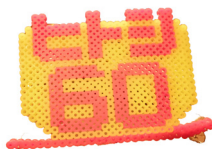
C: いや、一回しか見たことない。あの、たまたま用事があったってベチに来たら唾々沙さんののがやってて、全員は揃ってなかったけど、それを見て「あー、こう言う感じでやってるんだ～」って感じで。ミュージシャンのメンバーを決めて多少の微調整はあったけどほぼ決めたメンバーで（リハーサル）やってるのを確認したくらいで大丈夫かなって感じで、基本的には見て意見しないようにはしてたんで。

俺はミュージシャンじゃないから、仕組みだけ作って不平が出なければそれで良しと言う感じでいた。俺は当日見れることを楽しみにしてる、一番の観客だったワケ。笑

それで、当日・・・ひとしさんの一曲目について相談されて、上手くいってないって言うので。

ひとしさん全曲やるから訳分からなくなってるのは充分承知していたから、（一曲目）じゃ、一回聞こうと思って

聞かせてもらって、ひとしさんが『こんな感じなんだけど・・・』って言って



オーガナイザーとしてアドバイスを求められている重山氏



オーガナイザー重山千尋に直撃インタビュー

パンフレットやバッヂなど手がけたデザイン



■一曲目って特に曲は決まっていなかった？

C: あれだけ決めてなくて

■フリースタイル？

C: フリーで、兎に角オファー出しているジミー・ペイジみたいなギターで、ロックを感じさせるやつでギュインギュインに弾くエレキギターでって・・・なんでかって言うと（ツナギの）背中に【ギタージジイ】って入れてるからそれを感じさせるようなギターを弾いて欲しかったワケですよ。

ところが、練習しているところを見に行ったら（オファーしている感じから）離れていて難しく考えていて。

下世話でもいいから 10 歳くらいの子供がエレキギター聞いてうわ～カッコイイって言うようなギターというのが元々の考え方なんだけど、そこからも離れちゃってて、そこに戻ろうよ、って言って。やればいくらでも（ひとしさんは）やれるわけで、『じゃ、こっちの方向かな～』って言い始めてそこに引き戻して。で、本人はそれでもイマイチ当日は気に入ってなかったみたいだけど、俺のイメージにはだいぶ近い感じだったんですよ、当日。で、次のアカペラの聞いて、で、もう、全然イケるなと感じはして、次の曲も次の曲も素晴らしいね～と思って聞いてました。笑



Hitoshi
60

2016年
10月15日 土曜日 18:00より
ヒトシ還暦祝いのライブイベントを
千駄木ペチコートレーンで行います。
この日だけのドリームバンドが目白押し！
ヒトシは全曲出演のフル回転で頑張ります。
¥1500で1ドリンク付とお得です。
皆さん、ドントミス（お見逃しなく）！！

お問い合わせは東京都文京区千駄木 2-35-7 TEL.03-3821-8859 まで



ヒトシ
60
2016
OCT.15

出演予定者は、ヒトシ、トシロー
カトー、ナオトマン
アーサ、リンベイ、カナ、アキラ、ニンニン
トイ、カンジ、カズマ
ガヤ、アサミ、ヨッケ
カオルコ、マリ、シン、ユージン
タナダ、オオニシ
シオ、の皆さんです。

楽しみに。

PHOTOGRAPH : FUMIKO AZEKAWA



Hitoshi **60**



Petticoat Lane